

流石山1812m

M・T

期 日：2023年7月26日 晴れ

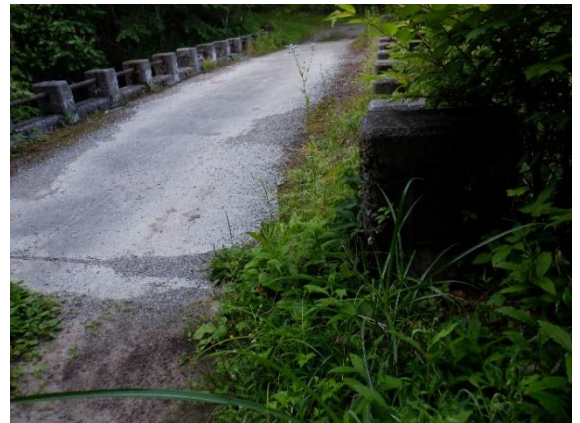
コース：鏡沢橋手前駐車場5：31→林道終点06：02→鏡ヶ沼分岐6：08→一里塚6：11
→大峠への近道6：17→大峠6：49→流石山8：39→大峠10：11→大峠への近
道10：39→一里塚10：47→鏡ヶ沼分岐点10：49→林道終点10：54→鏡沢
橋駐車場手前11：18

参加者：M・T

報 告：



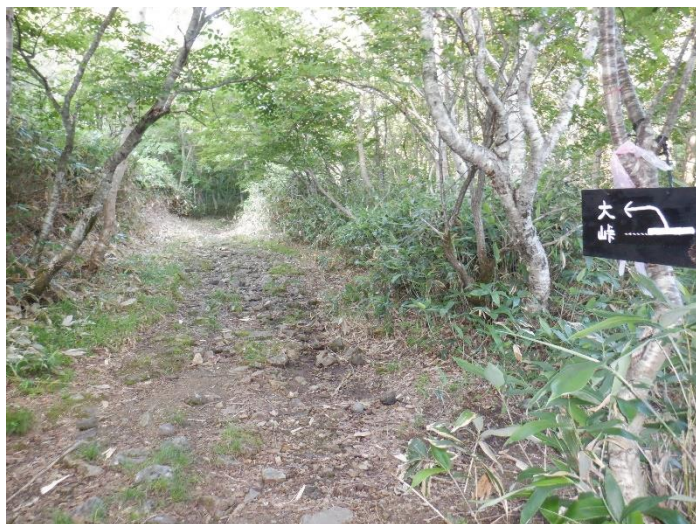
鏡沢橋手前駐車場から、歩き始める。
「鏡沢橋老朽化の為当面の間車両の通行を禁止します。歩行者のみの通行となります。」との張り紙有り。鏡沢橋。



以前は車も通れた道を林道終点迄30分程歩く。
林道終点から数分で鏡ヶ沼分岐。



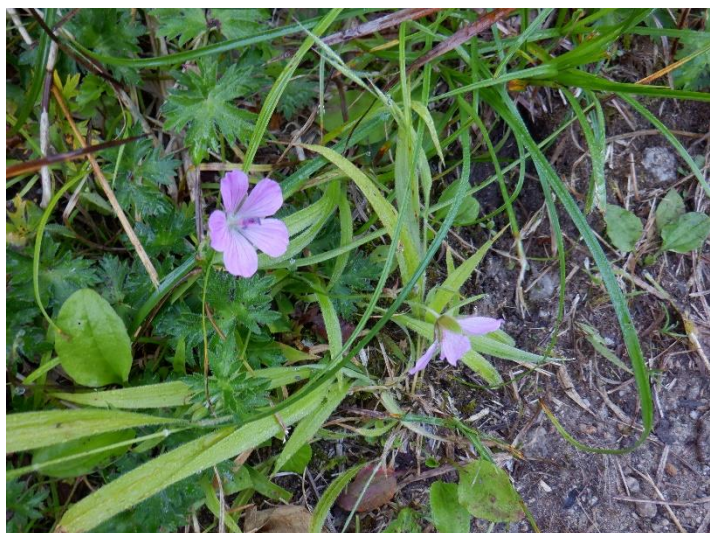
更に直ぐ一里塚。



由緒有る会津中街道を真っ直ぐ進む大峠への道は急坂で厳しいと調べていたので右に下りて大峠へ向かう道に進んだ。黒い目立つ看板があった。復路に気が付いたが、この看板の後ろには大峠近道と書かれていた。

ダケカンバ主流の雑木林の中を進む。

足元にはフウロやシモツケソウが見られる。



ゆっくりしか歩けない私で駐車場から大峠まで70分。大峠に佇むお地蔵さん。





大峠から目指す流石山方面。
先程までの樹林の中からいきなり森林限界に飛び出した。笹原が広がり展望が広がる。期待して選んだニッコウキスゲの群落の広がる登山道。笹の枯葉の茶色が目立つ。
だが、どこにも黄色い色が見えない。もう少し先だろうか？
足元には、可憐な花達。



大峠から10分も歩かないところから那須茶臼岳の頭が見える。
ニッコウキスゲの花の咲き終わりすら見つける事無く急坂を登る。



昨日甲子山から見た旭岳



幾つかのピークを越えて花・眺望を楽しみながらも、息を切らし登って来た。そろそろ、流石山と期待しながら青空と稜線を眺める。1800m位だが、大峠からは、こんな稜線が続いている。飯豊気分！
遠くは大倉山か？

誰にも会わずにやっと着いた流石山。

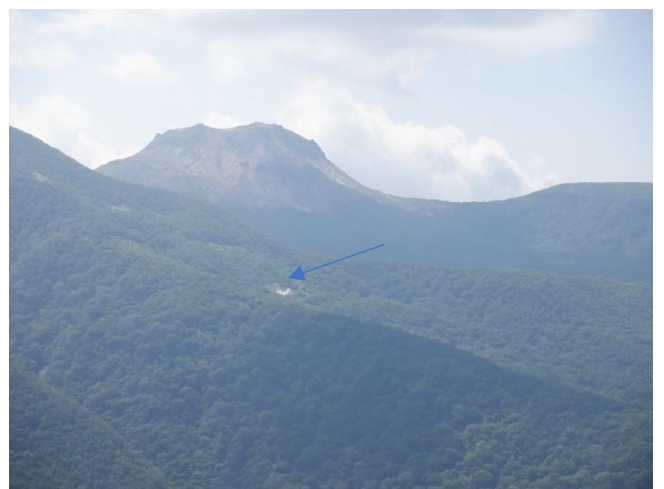


大倉山迄の積りで計画書を作って来た。まだ、8時39分なので、充分時間は有る。数十メートル大倉山方面へ歩いたが、同じ道をピストンするのも躊躇われニッコウキスゲの姿形も見えないので、大峠へ帰ることにした。

下る稜線と中央に三本槍岳



登りでも茶臼岳は姿を現していたが下りではあまりに目に付くのでつい写真を撮る。写真中央の小さな白い部分の噴気孔から上がる噴煙が揺らめいていた。



茶臼岳の写真を撮るのにのんびりしていたら足元にコゴメグサ。今年初めての出会いに感激する。

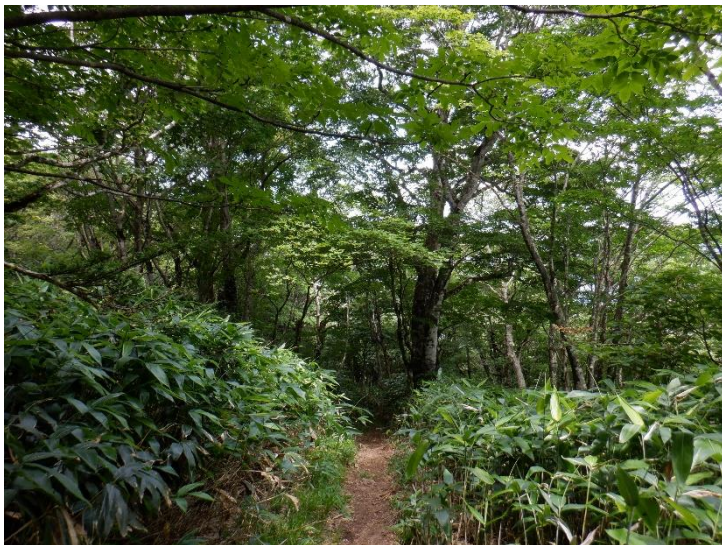


大峠を見下ろす場所から三本槍岳への登山道が良く分かった。真ん中の裸地が大峠。

朝、大峠への分岐で選んだ新道と会津中街道の合流地点。右が中街道で藪っぽい・左が近道。勿論、安全な近道を選ぶ。



大峠を過ぎると樹林の中。照り付ける太陽に晒される事は無くなった。



朝は気付かなかったが、裏には近道の文字。
往路に見た案内板の裏



分岐には目立つようにチロリアンテープが下がる。広い林道を駐車場目指して山行終了。
最後までニッコウキスゲを見ることは無かった。

帰宅後調べると鹿の食害でニッコウキスゲとバイケイソウは全滅状態との事だ。

